

射水市教育委員会 7月定例会会議録

開会日時 令和4年8月3日(水) 開会 午後 2時00分
閉会 午後 3時15分

会議場所 市役所4階 会議室401

出席委員

金谷教育長、眞岸委員、宮原委員、野上委員

会議事件説明員

久々江事務局長、塩谷事務局次長(生涯学習・スポーツ課長)、六渡教育委員会事務局次長、星野学校教育課長、寺島教育センター所長、北村スポーツ施設整備班長、小谷内学校教育課副主幹、安元学校教育課長補佐、田中生涯学習・スポーツ課長補佐、鳥本生涯学習・スポーツ課長補佐

傍聴人数 なし

会議の要旨

午後2時00分、教育長が開会を宣した。

1 会議録の承認

承認された。

2 議案

(1) 令和5年度使用教科用図書採択について

学校教育課長が、資料1に基づき説明し、可決された。

(2) 指定管理者の名称等の変更について

教育委員会事務局次長(生涯学習・スポーツ課長)が、資料2に基づき説明し、可決された。

3 協議事項

(1) 教育に関する事務の点検・評価報告書(令和3年度分)について

学校教育課長が、資料3に基づき説明し、了承された。

4 各課等の連絡事項及び報告事項

(1) 「まいぶん(埋蔵文化財)チャレンジデー」を開催します

教育委員会事務局次長(生涯学習・スポーツ課長)が、資料4に基づき説明した。

(2) 教育委員会行事予定

学校教育課長補佐が、資料5に基づき説明した。

5 その他

(1) 学校教育課副主幹が、北信越総合競技大会の出場選手について説明した。

(2) 教育センター所長が、令和4年度全国学力・学習状況調査について説明した。

(3) 次回教育委員会の開催日時について

8月30日(火)午後2時00分から 歌の森小学校プール授業見学

午後3時00分から 8月定例会 市庁舎401会議室

6 議 事

(1) 教育に関する事務の点検・評価報告書（令和3年度分）について

[委 員] 市教委の取組をもっとPRしてはとのことだが、どのようなことか。

[事務局] 小・中学校家庭教育専門支援員のことである。令和3年度からの新規取組であり、具体的な成果をしっかりと記載してはどうかという意味である。

[委 員] この報告書は、どのように配付するのか。

[事務局] 議会には報告書として配付するが、他は市ホームページでの周知となる。

[委 員] 市ホームページでは、どれだけの回数が閲覧されたか分かるのか。
多くの方に見ていただくことが大切であり、これからの課題でもある。

[事務局] 特定のページの閲覧回数は分からない。

[教育長] 教育委員会における課題と成果について公表するものである。

このような観点から、まずは、各学校の管理職に知ってもらうことが大切だと考えている。

[委 員] 14ページの「自分には良いところがある」の指標でも表れているが、射水市の子ども達は自己肯定感が高いことがすばらしいと感じており、これはアピールできる点であると考えている。

令和3年度は、公募提案型市民協働事業として「自分を応援できる自分づくり」をされているが、これは単年度限りの事業なのか。教育委員会、学校現場、そして地域が一緒になって、自己肯定感が高める取組は大変よいと思う。

[事務局] 公募提案型市民協働事業は、3年間まで延長できる。

[教育長] 教育委員会として、成果をどのようにアピールしていくのか考えてまいりたい。

(2) 「まいぶん（埋蔵文化財）チャレンジデー」を開催しますについて

[委 員] 申込が大変多く喜ばしいことである。回数を増やすことはできないのか。

[事務局] 体験キット数に限りがある。

[委 員] このような取組は、体験をしながら、ふるさと・地元への愛着を育むものであり、大変よいことである。

[事務局] この日の申込は多数となり、お断りをしないといけなかった方には、夏休み中の他の日に実施する体験についてアナウンスを行っている。

(3) 令和4年度全国学力・学習状況調査について

[委 員] 学習は短期間で良くなるものではなく、積み重ねが大切である。学校の実態に合わせた分析をお願いし、学校全体で取り組めるような形になればよいと思う。また、学習の中に体験を意図的に入れていくことが大切と考える。

子ども達のために、どのような方法が良いのか考えていただきたい。

[委 員] 発達に障害があるお子さんは、記憶にとどめたことを次につなげることが難しい。これは急にできるようになるものではないが、トレーニングをすることで活発化する。話を創造しながら聞くという読み聞かせがよいように、多方面からの学習について検討をお願いしたい。

午後3時15分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。